働きながら学べる



。 武庫川女子大学大学院

看護学研究科看護学専攻

Mukogawa Women's University Graduate School of Nursing

修士課程

看護学研究コース 看護学研究保健師コース (保健師国家試験受験資格取得コース)

博士後期課程





看護学研究科の特色

● 看護実践活動を継続しながらの学習・研究を可能にする平日夜間と土曜日開講 働きながら修学できるように、修士課程看護学研究コースと博士後期課程は平日夜間と土曜日に開講しています。 看護実践の場での研究をサポートします。修了年限を延長できる長期履修学生制度もあります。



● 充実した授業と研究の連動により実践力と施策力を有する質の高い保健師の養成 <修士課程看護学研究保健師コース>

保健師の活動の基盤となる家庭訪問を重視した実習や、都市部と山間部での実習などにより、実践力を培います。また、地域の健康課題を解決する糸口を探る研究を行い、エビデンスに基づいた施策が提言できる能力を養います。

● 専門学校卒、短大卒の方も修士課程の受験が可能(個別の入学資格審査)

看護系短期大学または専修学校等を卒業後、看護職として1年または2年以上の実務経験を 有する方は個別の入学資格審査(書類審査)によって受験が可能です。

● 総合大学ならではの学際的な視点

武庫川女子大学大学院には臨床心理学専攻や臨床教育学専攻など、看護学と深く関連した 領域の研究科があります。修士課程では他の研究科の開講科目の一部が履修できます。



看護学研究科の構成

- 修士課程(定員15名) 看護学研究コース(定員9名程度) 看護学研究 保健師コース(定員6名程度)
- 博士後期課程(定員5名)







多彩な研究分野

■ 基礎看護学分野 ・・・・・・・・ 看護実践の基盤となる看護技術・知識・態度の育成

■ 成人急性看護学分野 ……… 急性期の患者と家族の健康と生活を支援

■ 成人慢性看護学分野 …… 病いとともに生きることを支える援助を考える

■ 老年看護学分野 ……… 高齢者の健康の維持・増進のための看護の基礎を学ぶ

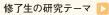
■ 母性看護学分野 ……… 性と生殖に関するよりよい健康を目指して

■ 精神看護学分野 ・・・・・・・・ケアからセルフケアへ 共に成長し合える援助関係

■ 在宅看護学分野 ……… 慣れ親しんだ自宅での療養生活を支える看護

■ 公衆衛生看護学分野 …… すべての住民の病気の予防、健康の保持・増進への支援







看護学研究科長からのメッセージ



たからだ 寶田 穂 研究科長

2025年、武庫川女子大学大学院看護学研究科は開設10周年を迎え、新た な飛躍を目指しています。本研究科で学び、看護を共に考え追究し、看護実 践や教育の場に、その成果を還元しませんか。本研究科では、看護実践や教 育の場で活躍できる人材の育成をめざしています。また、保健師国家試験受 験資格を得られるコースもあります。学生の多くが、看護職として働きながら 学習・研究をすすめており、本研究科は、様々な看護の場で問題意識を持ち ながら実践している看護職者が集う場ともなっています。





大学院生からのメッセージ



博十後期課程 飯田 恵さん

大学病院に就職後、看護師長、専従リスクマネジャーを務め、 現在、副看護部長(認定看護管理者)として勤務している。 博士前期課程を修了し、2023年に本学の博士後期課程 に入学、医療安全の研究に取り組んでいる。

大学院に入学し、自身の研究の理論枠組みや概念枠組みについて 指導を受けて修正していく中で、あいまいな部分が整理され、研究方 法が明確になっていきました。データ取得後は緻密で丁寧な分析の 重要性を学びました。これらの学びは臨床の質改善のための計画作 成、評価に生かすことができています。



博士後期課程 🔼



修士課程看護学研究コース ト

修十課程 看護学研究コース

一般職の社会人経験を経て、看護師を目指し看護専門学 校を卒業。公立の急性期病院へ就職、現在は回復期病院

山本 貴子さん

の病棟看護師として勤務している。

看護研究の方法論や論理的な思考を習得したいと考え、修士課

程に進学しました。現在は、神経難病患者が大半を占める病棟で

働いています。そこで、神経難病患者に関わる看護師が体験する

困難をテーマとして、看護師を研究対象者とした研究に取り組ん



■ 修士課程 看護学研究コースの時間割モデル例

1年生前期		日	月	火	水	木	金	土
	1限							看護研究方法論
	2限							看護統計法
	3限		日~仝	で勤致	l フケジュ	- ルを細めます		論理的思考論
	4限		日~金で勤務スケジュールを組めます				広域実践看護学総論	
	5限							生涯発達看護学総論
	6限					広域実践		
	7限					看護学演習A		
			-	di	=lc	+	_	
1年生後期		日	月	火	水	木	金	土
	1限							看護倫理
	2限							看護教育論
	3限		2年生は働きながら修士論文に集中					看護マネジメント論
	4限							広域実践看護学特論B(老年)
	5限							広域実践看護学特論D(在宅)
	6限					広域実践		
	7限					看護学演習B		



でいます。

修十課程 看護学研究 保健師コース 宮本 佳奈さん

大学を卒業後、病院に就職。循環器内科病棟での勤務で健康 増進や疾病予防の重要性を感じ、保健師の資格取得を目指 し、2024年4月に修士課程看護学研究保健師コースに入学。

保健師コースでは、講義やゼミに加えて、実習で継続家庭訪問を行うな ど、地域で生活する方々と実際に関わる機会が多くあります。病院での 勤務で培った経験を活かしながら、新たな視点で公衆衛生について学 び、保健師としての実践能力を養うことができていると感じています。

修了生からのメッセージ



修十課程 看護学研究コース修了

阪口 会里さん 医療法人明和病院 看護部

救急領域での実務経験を積んだ後、看護大学へ編入し学士を取得。 その後、教育関連分野での職務経験を経て、現職に至る。看護部で教育 担当として現任教育に携わりながら、本学の修士課程を修了した。

「経験知を理論知へ進化させる」という方針のもと、熱心な先生方 からのご指導によって、知見が広がり、探求することができました。

また仕事との両立の中、同じ志をもつ仲間からの刺激もあり、充実した日々でした。ぜひ、 学問の道へ進まれることをお勧めします。





修士課程 看護学研究 保健師コース



看護マネジメント論(修士課程)

清水 佐知子 教授



臨床ナース、看護管理者、看護教員など様々な背景の大学院生が熱い議論を繰り広げる授業です。「20世紀最大の発明」と言われるマネジメントを学んで、良質で安全な看護ケアサービスの提供とは何かを一緒に考えましょう。

看護教育論(修士課程)

早川 りか 教授



看護教育カリキュラムや教育制度、授業設計、人材育成、リフレクション、リカレント教育などが授業テーマです。臨床や教育機関で教育に携わる院生と教員が一緒になって、「人を育てる」ことについてじっくりと語り合います。

修士課程

「経験知」を「理論知」に進化させる修士課程

■育成する人材像 ▶▶ 看護学研究コース:実践の場での調整力や指導力を発揮できる人材 看護学研究保健師コース:上記に加え、保健行政への参画力を有する保健師

■ アドミッション・ポリシー/入学者受入れの方針

ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに定める教育を受けるために必要な、次に掲げる学力と意欲を有する人の入学を受け入れます。

- 知 識 ①社会を理解し、看護学に関する高度な研究能力を身に付けるために必要な基礎学力を有している。
- 姿勢 ①自他を尊重し、失敗を恐れず挑戦するしなやかな姿勢を身につける意欲を有している。
 - ②社会的な視野に立って、人々の健康と福祉の向上ならびに看護学の進展に寄与したいという意欲を有している。
 - ③地域住民の健康に関心を持ち、健康課題の明確化とその解決に向けた実践を通して保健師として社会に貢献する意欲を有している(保健師コース)
- 行 動 ①自ら考えて表現すること、新たな価値を創造し、多様な人々と協働することへの意欲を有している。
 - ②自身の経験知をもとに、柔軟な思考で考えを発展させて自身の問題意識や課題を表現できる。
 - ③実践を通して課題を見いだし、改善や発展に向けて、研究的視点を持って課題を追究していこうとする意欲を有している。
- ◆修士課程個別資格審査 専門学校卒・短大卒の方も、個別の資格審査の認定を受けることで受験が可能です。
- ◆修士課程看護学研究コース推薦入試(本学実習施設対象) 看護学部、大学院看護学研究科の実習施設で勤務しており、 看護職として3年以上の実務経験がある方は推薦入試を受験することができます。詳細は学生募集要項をご覧ください。



博士後期課程

理論知に裏付けられた経験知から新たな理論知の創生を目指す博士後期課程

■育成する人材像 ▶▶ 臨床現場や教育機関など、看護実践の場で教育研究能力を発揮することができる人材

■ アドミッション・ポリシー/入学者受入れの方針

ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに定める教育を受けるために必要な、次に掲げる学力と意欲を備えた人を求めます。

- 知 識 ①社会を理解し、看護学に関する高度な研究能力を身に付けるために必要な基礎学力を有している。
 - ②社会的・国際的な視野に立った看護実践上の課題を見いだし、研究活動を継続していくことができる基礎的能力を有している。
- 姿 勢 ①自他を尊重し、失敗を恐れず挑戦するしなやかな姿勢を身につける意欲を有している。
 - ②看護実践および教育での活動を通して、看護学の発展に寄与する意欲を有している。
- 行 動 ①自ら考えて表現すること、新たな価値を創造し、多様な人々と協働することへの意欲を有している。
 - ②経験知を理論知に進化させ、理論知を実践に活用・発展させていくための論理的思考ができる。
 - ③看護実践の場での調整力や指導力を発揮し、看護実践および教育活動ができる。

● 入試日程

前期募集: 2025年10月4日(土) 後期募集: 2026年2月14日(土)

- *詳細は「2026年度武庫川女子大学大学院 大学院要覧・学生募集要項」 または看護学研究科HPをご覧ください。
- オープンキャンパス 2025年6月28日(土) 会場(武庫川女子大学)&オンライン同時開催
- 大学院「いつでも・なんでも個別相談会」相談や授業・施設見学は随時受付中

₩ 武庫川女子大学

武庫川女子大学大学院

看護学研究科 看護学専攻 修士課程·博士後期課程

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6-46 TEL.0798-45-3500(アドミッションセンター直通)



